

出来る。

最後に電気蓄音機に就て一言する。近來電気蓄音機の家庭への普及は著るしい傾向であつて、これが家庭的悦樂更に進んでは情操教育に貢献するであらうことは當然である。現在市場には種々雑多なものがあるが、其高級品として専門音楽家の推奨を受けたものにオリオン八〇〇號がある。これはラヂオと電気蓄音機併用の高級セットで、ラヂオ受信機としては、電源整流管にマツダ真空管 KX-二八〇を使用する外、UY-二二四、UY-二二七及びUY-二四七を



第 17 圖
オリオン S00 號

用ひて、清澄な音色と豊富な音量とを提供して居るが、更に電気蓄音機としては優良なるピックアップを用ひ、レコードの再生をUY-二二七以下の低周波増幅器を以て擴大してあり、これに速度調節器自動停止装置等が附随して居る。消費電力は約五〇ワットである。

オリオン八〇〇號を小形にしたものにオリオン R-三三號がある。

これにはマツダ真空管UY-二二四、UY-二四七及びKX-二八〇

が使用せられ、消費電力は約五〇ワットである。



第 18 圖
オリオン R-32 號

二、放送機の發達

大正十四年三月始めて實施せられた我國ラヂオ放送事業は逐年目醒しい發達をなし、今や内地のみの放送局數二五、臺灣、朝鮮を合すると二八局となる外、本年も更に數局の開設がある豫定である。昨年に開局せられたものは、前橋、徳島、福井、濱松、長崎、旭川の六局の外に大阪、名古屋及び京城には第二放送が開始せられた。名古屋及び京城の第二放送施設は夫々マツダ GR P-一〇一A型及びGR P-一七A型放送機であつて、出力は何れも一〇キロワット、これに使用せられた真空管はサイモトロン UX-二〇二A、UX-一八六〇、UV-一八四九、SV-二〇七、UN-一六七B、UV-二〇三A、HX-一九六六、HV-一九六九及びHV-一九七二A、音聲周波帯は三〇乃至一〇、〇〇〇サイクルである。

又旭川放送局の施設はマツダ GR P-三五B型放送機を使用した